

やまぐち女性活躍応援団事業【山口県】

総事業費	3,049 千円
交付金額	1,524 千円

地域の実情と課題

- 働く女性の割合は近年上昇しているものの、結婚、出産を機に就業女性の多くが離職しており、特に本県においては、全国に比べ25歳から34歳までの女性の労働力が低い状況である。(25～29歳全国87.0%,山口83.9% 30～34歳 全国79.6%,山口76.2%) (R2国勢調査)
- 山口県での、ポジティブアクションに取り組む事業所 (H28 31.0%→R2 31.3%) や女性管理職の割合 (部長相当職H30 13.0%→R2 12.1%、課長相当職H30 17.1%→R2 16.4% R2山口県働き方改革推進実態調査)が伸び悩む中、事業所への取組強化が必要となっている。

事業の特徴

- 県が実施した意識調査では、女性の参画が少ない理由として、「男性優位の組織運営」を挙げた人が半数を占めており、事業所における女性活躍推進には、経営者自身の意識改革と行動が不可欠である。そのため、令和2年度に結成した産学公のトップによる「やまぐち女性活躍応援団」(地方版男性リーダーの会)の取組を加速化していく必要がある。
- また、県内各地域によって、産業構造や事業所規模は異なることから、各地域に応じた女性活躍の状況を踏まえた取組の実施が必要となっている現状においては、地域の実情を把握する市町と連携を強化して、女性活躍の機運醸成に取り組んでいくことが不可欠である。

事業の効果

- 地域シンポジウム(2回)の参加者は合計で394名(181名+213名)となり、ほぼ目標を達成した。
- やまぐち女性の活躍推進事業者は238事業者となり、目標を2年前倒して達成した。
- 地域シンポジウムを契機に、各地域の事業者が女性活躍を推進していくことで、ポジティブ・アクションに取り組む事業者数の増加についても期待できる。

目的・目標

- 女性の活躍を促進するため、県内企業、女性就業者、女性団体等を対象に課題に応じた施策を展開することにより、企業の意識改革や女性就業率と女性管理職の増加を目指す。
 - ・女性の活躍推進事業者 (R3年度末 205件→R4年度末 238件)
 - ・ポジティブアクションに取り組む事業所 (R2 31.3%→R5 40%)

連携団体

山口県男女共同参画推進連携会議

山口県自治会連合会、山口県少年団体活動振興協議会、山口県女性団体連絡協議会、山口県社会福祉協議会、山口県保育協会、山口県病院協会、山口県医師会、山口県歯科医師会、山口県薬剤師会、山口県経営者協会、山口県商工会議所連合会、山口県商工会連合会、山口県中小企業団体中央会、山口県経済同友会、日本労働組合総連合山口県連合会、山口県農業協同組合中央会、山口県森林組合連合会、山口県漁業協同組合、山口県建設業協会、山口県建築士会、山口県私立幼稚園協会、山口県私立中学高等学校協会、山口県専修学校各種学校協会、山口県私立大学協会、山口県PTA連合会、山口県公立高等学校PTA連合会、山口県市長会、山口県町村会

今後の課題

- 大学生の参加が少なかったため、従来の取組に加え、大学との連携を強化し、将来の社会人となる学生に向けた意識啓発に取り組むこととする。
- より多くの方に参加していただけるよう、関係者の意見を踏まえ、地域シンポジウムの内容や進め方を工夫し、引き続き、SNSやホームページの活用を進めながら、連携団体とも協力し、積極的な広報に努める。

事業の概要

【事業内容】

○市と共催による地域シンポジウムの開催

- ・主催:山口県、共催:市、運営:委託
- ・対象:企業経営者、従業員、大学生、その他一般県民等
- ・目的:地域における女性活躍推進の産学公ネットワーク構築
地元の身近なロールモデルを示すことで事業所の取組を促進
- ・構成:基調講演(全国的に著名な先進企業からの好事例の紹介)
地元企業からの実践事例の紹介
パネルディスカッション(知事、市長、地元企業、地元大学関係者等)
- ・開催地域:大学が所在する市を基本に、県内を巡回した実施

開催地	日時	基調講演	登壇者	参加人数
宇部市	10月18日(火) 13:30~15:30	(株)サイボウズ	・知事、宇部市長 ・(株)宮商、(株)エイム ・宇部フロンティア大学	会場89名 オンライン92名
周南市	11月11日(金) 13:30~15:30	資生堂(株)	・副知事・周南市長 ・東ソー(株)、(株)ポータルハートサービス ・周南公立大学	会場111名 オンライン102名

○ 経営者による企業好事例の発信

県内事業所における女性活躍の取組について、経営者に直接取材し、女性活躍にかける思いやメッセージについて、SNSやホームページ、地域シンポジウム等を通じて、情報発信を行い、好事例の普及拡大を図る。

《記事掲載企業》

- ・あさひ製菓(株)
- ・(株)エイム、(株)宮商(宇部市)
- ・中特グループ(株)ポータルハートサービス(周南市)
- ・日新運輸工業(株)
- ・(株)西京銀行(R3.8応援団会議)ほか

《宇部市開催》



《周南市開催》



《あさひ製菓株式会社 取組事例紹介》

人に喜ばれる仕事 だからみんな「笑顔」に



- 1) 設立 1917年(大正6年)
- 2) 本社 柳井市柳井5275番地
- 3) 山口オフィス 山口市平井713-1
- 4) 従業員数 343人(うち女性281人)
- 5) 事業内容 食品製造業



あさひ製菓の女性活躍に向けた主な取組

- ◆ 勤務時間が設定できる短時間勤務制度
- ◆ 正社員登用制度の運用
- ◆ 女性管理職の積極的な登用
- ◆ 山口オフィスの開設
- ◆ リモートワーク導入による働き方改革
ほか

あさひ製菓株式会社
代表取締役社長 坪野恒幸 氏
(2022年3月20日インタビュー)

